

秋
晴

『立子句集』（昭和一二）所収。「よろこべり」がいい。端的で率直でいい。「秋晴の茅舎」もいい。川端茅舎という玲瓏たる人物が秋晴とひとつに融けている。茅舎という特殊を描いて、友と会う喜びという普遍に届いている。もちろん立子も喜んでいて茅舎が嬉しいのだ。茅舎に「紫の立子帰れば筐子啼く」『華嚴』（昭和一四）も見える。立子は虚子の次女。【秋晴・秋】

秋あき晴ばれの茅ぼう舎しやを訪とへばよろこべり

星野ほしの立子たっこ

澤 10 月号 目次

いのちの詩、友情の文字

特集記事 「澤の十句」選句募集……………4

第二十四回同人句会のお知らせ……………6

澤通信句会のお知らせ……………8

小澤 實 弁当 十五句……………12

高橋睦郎 季語練習帖 第一五四回……………14

潺湲集 小澤 實選……………16

死蜂 森永一正 水番 原島千代子

土蜘蛛 中山雅弘 二疊 佐藤晃市

みな肌着 野崎海芋 ビール臭 白崎俊火

西域 河辺柚里 鬼の曲 仲 白良

自殺なんて 梶等太郎 バスタオル 結城あき

虫歯跡 川上弘美

回転 鶴見澄子

鰻重 鈴木尚子

ビーフシチュー 栗生

リモコン 長谷川照子

離山 大野善雄

美女 馬場尚美

澤俳句鑑賞 269

山崎祐子……………22

森下秋露……………24

窓

俳書を読む

菅 美緒 『片瀬』／堤 宗春 『欽』／龍 太一 『HIGH・

QUALITY』／中村千久 『薄荷飴』／林 桂 『百花控帖』

木内縉太……………26

詩文学芸書を読む

木村衣有子 『家庭料理の窓』 根岸哲也……………28

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳壇」各八月号 今朝……………30

俳句結社誌を読む

「鏡」第四十三号 梶等太郎……………32

通信句会の秀句 蔵田かをり……………34

潺湲集巻頭作家インタビュー 鶴見澄子……………36

澤集巻頭作家インタビュー 井上雅恵……………37

同人代表句 篠田洋子／清水ましろ……………38

同人一句鑑賞 大谷景子／大野善雄……………39

澤衍……………40

澤四十句 小澤 實選……………44

選後独言 主季語を見つけよう 小澤 實……………44

澤集 小澤 實選……………46

大堀 柔／山口土器／平嶋さやか／牧原奈緒美／深井十日
／田中 槐／高橋まさお／大室ゆらぎ／伊藤善資／比嘉廿
日／藤田基夫／喜心／廣瀬温代

新入会員……………78

消息……………79

正誤表／9月号発送報告……………80

澤俳句叢書一覽……………81

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／

澤基金募集のお願い……………82

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………83

澤句会・カルチャー一覽……………84

広告……………85

後記……………90

デザインⅡ玉井一平

澤
令和4年10月1日発行
澤 俳句会
頒価 1,200円

表紙／小澤
實著『秀句三五〇選友』より